＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	暮らし継がれる恵木（eco）の家
グループの名称	暮らし継がれる家推進会
直近採択グループ番号	04-0628-0234

（グループ代表者）

代表者名	遠藤　又四郎　代表者印
代表者所属先	株式会社木の国工房
代表者所在地	千葉県柏市北柏
代表者電話番号	04-7166-3400

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社木の国工房二級建築士事務所
事務局担当者名	高梨　正樹　印
事務局郵便番号	277-0832
事務局所在地	千葉県柏市北柏4-2-2
事務局電話番号	04-7166-3400
事務局FAX	04-7167-0178
事務局担当者E-mail	masaki_takanashi@kinokuni-koubou.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	暮らし継がれる恵木(eco)の家
２．グループの名称(必須)	暮らし継がれる家推進会
３．直近採択グループ番号(必須)	04-0628-0234
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	千葉県、茨城県、埼玉県、東京都
５．結成年(必須)	2016　年
６．グループ代表者名(必須)	遠藤　又四郎
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社木の国工房
８．グループ代表者所在地(必須)	千葉県柏市北柏
９．グループ代表者電話番号(必須)	04-7166-3400
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社木の国工房二級建築士事務所
１１．グループ事務局担当者名(必須)	高梨　正樹
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	277-0832
１３．グループ事務局所在地(必須)	千葉県柏市北柏4-2-2
１４．グループ事務局電話番号(必須)	04-7166-3400
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	04-7167-0178
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	masaki_takanashi@kinokuni-koubou.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ. 原木供給	2	原木供給者が海外の為、一部事業者登録ができない
Ⅱ. 製材・集成材製造・合板製造	2	
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	1	
Ⅳ. プレカット	1	
Ⅴ. 設計	1	
Ⅵ. 施工	7	
Ⅶ. 木材を扱わない流通	0	
Ⅷ. Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	使用する地域材は必須項目です。				

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		7	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	7	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限165万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	20	棟
			2400	㎡
		申請が未確定	20	棟
			2400	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	未経験工務店に優先的に配分し、申請方法・書類作成要領等を経験工務店が指導していきます。 未経験工務店は2週間の期限をもって判断し、該当物件が無い場合は経験工務店に配分していきます。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	当初予算	採択戸数	10	戸	交付申請戸数	8	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	8 戸
	補正予算	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2 戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0 戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0 戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0 戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0 戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	当初予算	採択戸数	4	戸	交付申請戸数	3	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	3 戸
	補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0 戸
	優良建築物型								
	当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0 戸
	当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0 ㎡

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅰ＞

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給者が海外の為、一部事業者登録ができない

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
29	Ⅰ － 8	松尾木材 株式会社		639-3557	奈良県吉野郡川上村人知9-1	0746-32-2914
34	Ⅰ － 9	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1-1	0823-71-7141
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
29	Ⅱ － 8	松尾木材　株式会社		639-3557	奈良県吉野郡川上村人知9-1	0746-32-2914
34	Ⅱ － 10	中国木材　株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1番1号	0823-71-7141
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
12	Ⅲ － 11	株式会社　万代		277-0802	千葉県柏市船戸1702-4	04-7133-7511
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
12	Ⅳ － 12	株式会社 万代 プレカット野田工場		278-0011	千葉県野田市三ツ堀1300-10	04-7138-3211
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2･Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
12	Ｖ － 13	株式会社　木の国工房二級建築士事務所		277-0832	千葉県柏市北柏4-2-2	04-7166-3400	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							7	○	○
12	Ⅵ － 1	41809	海老原　道典		270-0145	千葉県流山市名都借246－15	04-7141-8885		○
12	Ⅵ － 2	41815	吉田　三郎		270-0137	千葉県流山市市野谷787－3	04-7158-3301		○
12	Ⅵ － 3	41846	松本　正弘		302-0145	千葉県守谷市松ヶ丘2－17－16	02-9745-5393		○
12	Ⅵ － 4	41858	石黒　大博		270-0176	千葉県流山市加2－17－1	04-7158-8047		○
12	Ⅵ － 5	61570	明石　久雄		277-0813	千葉県柏市大室1209－82	04-7131-9133		○
12	Ⅵ － 6	61578	薮田　健一		270-0021	千葉県松戸市小金原8－6－15	047-713-5069		○
12	Ⅵ － 7	61419	株式会社木の国工房		277-0832	千葉県柏市北柏4－2－2	04-7166-3400	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
12	Ⅵ － 1	41809	海老原 道典	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
12	Ⅵ － 2	41815	吉田 三郎	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
12	Ⅵ － 3	41846	松本 正弘	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
12	Ⅵ － 4	41858	石黒 大博	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡					
12	Ⅵ － 5	61570	明石 久雄	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
12	Ⅵ － 6	61578	薮田 健一	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡			○		
12	Ⅵ － 7	61419	株式会社木の国工房	15 戸	12 戸	12 戸	10 戸	0 戸	0 戸	3 戸	1 戸	㎡	㎡	○	○	○	○	
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）暮らし継がれる恵木(eco)の家	（地域型住宅供給対象地域）千葉県、茨城県、埼玉県、東京都
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）暮らし継がれる家推進会	（結成年）2016 年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0628-0234	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	当グループは千葉県・茨城県をメインに住宅供給をしております。 温暖で安定したこの地域の中でも千葉県の東葛地域と呼ばれる野田市・柏市・流山市・我孫子市周辺と茨城県の県南地区と呼ばれるつくば市・土浦市周辺では温熱地域区分も変わりますが、そのどちらにも対応できる断熱仕様（外張断熱・充填断熱）を標準仕様としております。どちらの断熱仕様もプランやサッシ形状・個数によっても違いますが、UA値0.6前後となり、0.6以上の物件については付加断熱する事により0.6以下とする事が可能です。又、比較的地震の多い地域でもあり耐震等級は"3"を標準仕様としております。以上により省エネ性と耐震性に優れた住宅を供給していきます。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	雨の比較的多いこの地域でも乾燥させた木材が濡れる事が無いように、土台敷から雨養生を行う「雨に濡らさない工法」を採用しております。土台を敷き終わった後にはブルーシートで養生を行い、上棟時は防湿紙を使用します。2日間の工程になりますが上棟の際には建物全体が防湿紙でくるまれた状態になります。 上棟時の養生にブルーシートを使用しないのは、強風時には防湿紙の上下の重ね合わせ部分が風圧で開いて風を逃がし、バタつく音で近隣に迷惑をかけないようにする為です。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	当グループの建物は全て自由設計としており、お施主様のご希望にそった平面・立面デザインとしております。その中でも採光・風の流れを意識したパッシブデザインを採用しながら、お客様毎のプランを提案していきます。又、外皮の考え方についても窓の大きさ・個数・設置方位等も考慮しながら、お客様にその都度説明し、理解していただいた上でプランニングを進めていきます。更に国産木材に恵まれた家づくりがコンセプトですので、化粧梁・化粧柱・無垢材の腰板など、木と触れ合え、木に恵まれていると実感できるような仕上げデザインをお勧めしていきます。	◎
④ ①～③の背景	当グループの中の㈱木の国工房は長期優良住宅補助金事業の経験事業者です。H22年度に「暮らし継がれる笑みの家」が先導モデルとして採択されました。それは国産材を多用し、使用した木材の分の苗木を植林し循環型林業の継続をしていくという趣旨のものでした。それ以降も提案モデルと同様の内容にて建築した建物を供給してまいりました。今回は国産木材に恵まれた構造体でありながら、外皮性能にも着目し自由設計でありながらもUA値が0.6前後となる建物を供給していきます。未経験工務店がグループ内の比率としては多いのですが、上記①～③及び⑤を必須項目とし指導の上グループ内で同じ仕様の建物を供給するべく、事業を進めてまいります。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	(1) 健康住宅 … 抗菌作用(ヒノキチオール)の強い奈良県吉野産の桧の芯持ち材を1階の柱に使用します。土台・大引・1階間柱も桧にする事で、防蟻処理を行わない健康住宅としております。 (2) 全棟室内空気環境の測定の実施 … 測定バッジにてホルムアルデヒド・揮発性有機化合物(VOC)の室内濃度を測定します。 (3) 全棟気密測定の実施 … 建物は断熱性能だけではないと考えます。隙間の多い建物では、本来の性能を発揮できないと考えるからです。当グループでは全棟C値の測定を行います。	◎

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】				◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: グループ共通の仕様書を作成し、各部材寸法や木材の産地等を統一しています。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: グループ共通の仕様書を作成し、建材の統一を図っています。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: グループ共通の標準仕様書があり、断熱仕様・構造・仕上げなどの基準部分を統一しています。施主毎の要望は全て、その標準仕様をベースとして計画していきます。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない ■ 行っている→	内容: 原木供給業者から木材流通業者までの流れを統一し、グループ内で同じ産地の構造材を使用します。	◎
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない □ 行っている→	内容:	
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない □ 行っている→	内容:	
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	■ ない □ ある →	内容:	
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない ■ ある →	内容: グループ共通の施工マニュアルがあり、それに基づいて施工するので未経験工務店でも統一した施工とする事ができます。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない ■ ある →	内容: グループ共通の現場チェックリスト、プランニング段階での設計チェックリストがあり、それを活用しながら各業務を進めていきます。又、瑕疵保険における第三者の検査も全棟受けています。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない ■ ある →	内容: グループ共通の積算ルールがあり、全物件で統一した積算方法を用いています。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	■ ない □ ある →	内容:	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。				

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）暮らし継がれる恵木（eco）の家	（地域型住宅供給対象地域）千葉県、茨城県、埼玉県、東京都
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）暮らし継がれる家推進会	（結成年）2016　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0628-0234	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 住宅履歴情報の蓄積		
	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：クラウド型の履歴システムを利用し、設計図書・検査記録・写真・管理記録等を蓄積します。	◎
	①-2 情報サービス機関の活用	□ ない　■ ある → 内容：プロパティオン株式会社のいえかるて住宅履歴情報を使用します。	◎
	①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：施工事業者や各工事業者、施主側からもアクセスでき関係者全員が情報を共有できます。	◎
	② メンテナンス基準の整備		
	②-1 点検の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：各施工事業者による引渡後1・3・6ヵ月、1・2・5・10・15年点検の実施します。	◎
	②-2 補修の共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：点検チェックシートの点検項目を基準とします。	◎
	②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない　■ ある → 内容：点検チェックシートの補修確認欄を用いて確認します。	◎
	③ 住まいの管理		
	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容：年1回引渡済のお客様に告知し、グループ合同で開催します。	○
	③-2 DIY体験会等の実施	□ ない　■ ある → 内容：7月から8月に親子で体験できる木工教室をグループ合同で開催します。	○
	③-3 その他の相談会等の実施	□ ない　■ ある → 内容：年2回リフォーム相談会を開催します。	○
	④ 維持管理委員会等の設置	□ ない　■ ある → 内容：年2回グループ内でアフターメンテナンスに関する報告会を開催し、情報・事例を共有します。	○
	⑤ その他の維持管理の手法	□ ない　■ ある → 内容：年4回発行の広報誌にて部分別の特集を組み周知していきます。	◎
b	① グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	■ ない　□ ある → 内容：	
	② 過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない　■ ある → 内容：年2回グループ内で報告会を開催し、瑕疵事例について情報・対応策等を共有します。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない　■ ある → 内容：年1回グループにおいて勉強会を行います。	○
	②-1 品質管理のための共通ルール	□ ない　■ ある → 内容：施工管理チェックポイントマニュアルによる品質管理を行います。	○
	②-2 上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない　■ ある → 内容：チェックポイント確認欄を活用します。	○
	③-1 需給計画の策定	■ ない　□ ある → 内容：	
	③-2 技術力向上のための中長期的な計画	■ ない　□ ある → 内容：	
	④ ③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない　□ ある → 内容：	
b	①-1 省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　3　今年度の参加目標人数　6	○
	①-2 省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　0　今年度の参加目標人数　3	○
	② 省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない　■ ある → 内容：事務局にて開催場所・時期を確認し、都度グループ内に周知していきます。	○
c	① 新たな技術等の導入	□ ない　■ ある → 内容：蓄電池の将来設置を考慮に入れた設置スペース及びシステムの事前導入の提案	○
	② 新たな技術等の開発	■ ない　□ ある → 内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		電気自動車用の充電コンセントの設置。	○

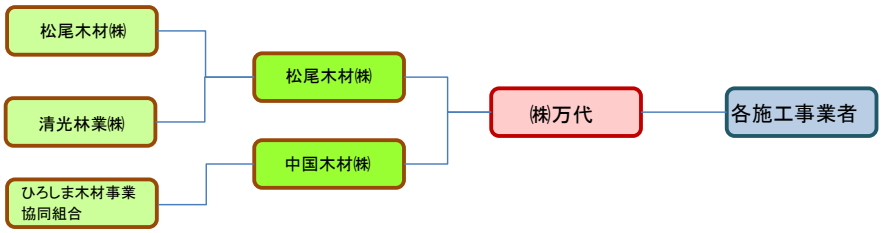
※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）暮らし継がれる恵木（eco）の家	（地域型住宅供給対象地域）千葉県、茨城県、埼玉県、東京都
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）暮らし継がれる家推進会	（結成年）2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	04-0628-0234	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	土台・大引・1階柱には奈良県吉野産の桧、2階柱には吉野杉、梁には米松を使用します。その他の構造材も標準仕様書に決められた資材を使用します。それらは、各地域の原木供給業者からの資材を流通業者でもある㈱万代を通じて各施工事業者に供給します。又、その使用する地域材は50%（米松含む）に達成させるものとします。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材 土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材 壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：㈱万代にて在庫管理をします。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：㈱万代にて価格調整・管理をします。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：各施工事業者からの発注をもって㈱万代にて予測が可能となります。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算）　100枚	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　40枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算）　40枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成29年度対応方針】	◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	
平成28年熊本地震の復興に資する取組	

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）暮らし継がれる恵木（eco）の家	（地域型住宅供給対象地域）千葉県、茨城県、埼玉県、東京都
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）暮らし継がれる家推進会	（結成年）2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0628-0234	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

当グループは全述しました通り、標準仕様を決めておりその標準仕様に7.0Kw前後の太陽光パネルを搭載する事によりゼロエネルギー住宅とする事が可能です。

ただ、これからのゼロエネルギー住宅を考えるにあたり、太陽光パネルや一次エネルギーに頼るのではなく、外皮性能を強化する事を前提としました。
それには、外皮性能をUA値=0.6前後とする事をひとつのラインとして考え、近年の引渡済物件の外皮計算をする事から検討を始めました。
標準仕様として充填断熱・外張断熱が選択可能となっておりますが、それらを計算し比較をして一番数値の低い物件を基準として定めました。

その物件の基本データは下記の通りです。（H25年基準）
木造2階建て ・ 延床面積：114.69㎡ ・ 建築面積：66.66㎡
省エネ地域区分：Ⅴ地域
外皮等の面積：368.07㎡
断熱材：壁t=30.0・屋根t=50.0・基礎t=30.0（硬質ウレタンフォーム）
サッシ：アルミ・樹脂複合ペアガラス（空気層）
単位あたりの外皮熱損失量：251.1
単位日射強度あたりの冷房期の日射熱取得量：9.27
単位日射強度あたりの暖房期の日射熱取得量：7.91
UA値：0.69 ・ ηA値：2.6

上記の物件を当グループのゼロエネルギー住宅仕様とする為以下の仕様変更を行う事でUA値=0.6とする事ができます。
（検討はH28年基準を採用し、BELSにも対応する。）
断熱材：壁t=36.0・屋根t=変更無し・基礎t=50.0（硬質ウレタンフォーム）
サッシ：樹脂ペアガラス（アルゴンガス層）
単位あたりの外皮熱損失量：219.6
単位日射強度あたりの冷房期の日射熱取得量：6.38
単位日射強度あたりの暖房期の日射熱取得量：7.29
UA値：0.60 ・ ηA値：2.0

この結果は外張断熱の場合の結果で、充填断熱の場合はこの数値以下にはなりません。
よって、当グループのゼロエネルギー住宅仕様の外皮の考え方はこの数値を基準とし、それに加えて太陽光発電を7.0Kw以下に抑え、一次エネルギーも
必要最低限の範囲にて考慮していきます。
ミニマムを認識しておく事でお客様にも納得がいくご提案ができると考えております。

上記物件での一次エネルギーの選定は
換気 ： ダクトφ75以上のみ+DCモーター
給湯器 ： エコキュート
キッチン水栓 ： 水優先C1
浴室シャワー ： 手元止水A1
浴室シャワー ： 小流量B1
洗面化粧台水栓 ： 水優先C1
照明 ： 全てLED
太陽光発電 ： 6.37Kw

以上の結果により、全体削減率100.8% ・ 太陽光を除く削減率26.9% となります。
又、新たな試みとして電気自動車用の充電コンセント（200V）を標準装備し建物だけでなく、生活全体を通してCO_2削減に目を向けられるような住まいづくりを提案していきます。
これらの考え方を当グループの共通認識とし、標準仕様による地域木材の使用率と循環型林業の継続をしていく事と同時に、当グループの強みのひとつである
自由設計により、お客様毎の生活にあったゼロエネルギー住宅の考え方を両立してご提案し、永らく暮らし継がれる家づくりを提供していきます。

※） 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。